

【韓国】北朝鮮の長距離ロケット発射糾弾決議

海外立法情報課・白井 京

* 2009 年 4 月 5 日に行われた北朝鮮のミサイル発射をめぐる韓国国会の動き。4 月 2 日には「ミサイル発射中止を求める決議案」が提出され外交通商統一委員会で可決されていたが、4 月 5 日、本会議への上程を前に発射は実行された。翌 6 日に同委員会の議員らにより提出された「長距離ロケット発射糾弾決議案」は、即日本会議において可決された。

北朝鮮のミサイル発射中止を求める決議案

この決議案は、2009 年 4 月 2 日（木）、保守派の与党ハンナラ党を中心とする 18 名の議員により提出されたものである。内容は、北朝鮮が主張する「人工衛星」はミサイルであるとの前提のもと、国連安保理決議に違反する北朝鮮の行為を強く糾弾し、北朝鮮の発射中止、韓国政府の制裁措置、北朝鮮の南北対話再開を求めるものである。

この決議案は、4 月 3 日（金）に国会外交通商統一委員会で検討された際に決議タイトルの「ミサイル」について、北朝鮮の発射体がミサイルである可能性は大きいとしても、それを断定できる確実な根拠がないとして「長距離ロケット」に変更された。この時点では、土日をはさんだ 6 日（月）に行われる本会議での採択を予定していたが、5 日（日）に北朝鮮がミサイルを発射したため、この決議案が本会議で採択されることはなかった。

北朝鮮の長距離ロケット発射糾弾決議

ミサイル発射の翌日、6 日には外交通商統一委員会所属のハンナラ党議員を中心とする 15 名により「北朝鮮の長距離ロケット発射糾弾決議案」が同委員会に提出、可決され、同日の本会議において賛成多数で可決された。出席 175 議員のうち、賛成 167 名、反対 2 名、棄権 6 名であった。内容は以下の通りである。

主文

大韓民国国会は、

北朝鮮が国際社会の度重なる警告並びに韓国政府及び国会の発射中止要求にもかかわらず、2009 年 4 月 5 日長距離ロケット発射を強行したことは、朝鮮半島の平和と国際的安全保障に深刻な脅威となる重大な挑発行為であることを認識し、

同時に今回の長距離ロケット発射は、弾道ミサイルプログラム開発と関連したあらゆる活動の中止を明示的に要求している国連安全保障理事会決議第 1695 号及び第 1718 号に対する違反行為であるという点を明らかにし、

このような北朝鮮の挑発行為は、これまで進められてきた朝鮮半島の平和定着のための努力を無為に帰す無責任な挑発行為であることを厳重に警告しつつ、

以下の通り決議する。

1. 大韓民国国会は、国際社会に対する重大な挑発行為であり、朝鮮半島の平和と安定に対する深刻な脅威をもたらす今回の北朝鮮の長距離ロケット発射を強く糾弾する。
2. 大韓民国国会は、北朝鮮の長距離ロケット発射行為を決して受け入れることはできず、発射等によりもたらされる全ての結果は、全面的に北朝鮮が責任を負わなければならないことを明らかにする。
3. 大韓民国国会は、大韓民国政府が、今後北朝鮮のどのような挑発行為に対しても、国際社会との確固たる協力を通じて、断固として対応することを求める。
4. 大韓民国国会は、今回の北朝鮮の長距離ロケット発射が、朝鮮半島及び東北アジアの安全保障はもちろん、国際平和に対する深刻な脅威であるという点を国連及び国際社会が共通して認識し、国連安全保障理事会決議第 1718 号に規定された制裁措置等に積極的に参加することを求める。
5. 大韓民国国会は、北朝鮮が 6 者会談の再開に建設的に臨むことを求めつつ、同時に韓国政府が 6 者会談において北朝鮮の大量破壊兵器の能力開発を放棄するのに主導的な役割を行うことを求める。
6. 大韓民国国会は、今後も北朝鮮の関連動向に鋭意注視し、超党派的な協力と対応措置を通じて朝鮮半島の平和定着と東アジアの安定の先頭に立つことを誓う。

北朝鮮が発射した「ミサイル」を「長距離ロケット」とした点について、同決議案の検討報告では、ミサイルと人工衛星は形状、構成要素、適用技術等において区別が困難なくらい類似しており、北朝鮮が発射したものがどちらなのか韓国政府及び米国国務省の公式的な立場がまだ明らかになっていないためと説明している。

参考文献(インターネット情報はすべて 2009 年 4 月 16 日現在である。)

- ・北朝鮮ミサイル発射中止決議案<http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_H0K9S0V4F0Z2C1L6M0G5S0M4H3C9G7>
- ・北朝鮮長距離ロケット発射糾弾決議案<http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_M0X9K0Y4W0E6Y0T8X1G4M0V7T4D5F1>